

令和7年度米沢市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

米沢市建築物耐震改修促進計画に基づく普及啓発等について、具体的なアクションプログラムを以下のとおり定める。

目的

米沢市建築物耐震改修促進計画に掲げる住宅の耐震化を図るため、必要な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、本プログラムの充実・改善を図り、建築物の所有者に対して耐震化に関する意識の啓発や情報提供を行うことで、住宅の耐震化を促進することを目的とする。

位置付け

米沢市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、「米沢市建築物耐震改修促進計画」に基づき策定する。

取組内容・目標・実績		令和7年度目標
計 画	【財政的支援】 i) 木造戸建て住宅の耐震診断について、耐震診断費用の9割を負担して耐震診断士を派遣し、耐震診断を実施。 ii) 木造戸建て住宅の耐震改修工事費に対する補助を実施。 iii) 減災対策工事として費用負担の少ない対策を実施。 （簡易耐震改修、部分耐震改修、防災ベッド等） 【普及啓発活動等】 i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進。納税通知書に耐震化を促す文書を同封し、全ての住宅所有者に配布。 ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時に耐震化に関するパンフ等の配布。 ・耐震診断実施後一定期間経過しても耐震改修を行っていない耐震診断実施者に対してダイレクトメールを送付。 iii) 改修事業者の技術力向上及び改修事業者等への接触が容易となる取組 ・事業者向けの技術講習会を実施（山形県）。 ・耐震改修事業者リストを市HPにて周知。 IV) 一般への周知普及 ・耐震改修の必要性を広報よねざわにて周知。 ・市庁舎市民ホール等でパネル等展示の実施。 ・リーフレット等により補助金制度概要の周知。	耐震診断実施戸数 : 3戸 耐震改修工事実施戸数 : 1戸 減災対策工事実施戸数 : 1戸
		前年度までの実績 令和6年度 耐震診断士派遣戸数 : 8戸 耐震改修工事補助戸数 : 1戸 令和5年度 耐震診断士派遣戸数 : 2戸 耐震改修工事補助戸数 : 0戸 令和4年度 耐震診断士派遣戸数 : 1戸 耐震改修工事補助戸数 : 0戸 令和3年度 耐震診断士派遣戸数 : 2戸 耐震改修工事補助戸数 : 0戸 令和2年度 耐震診断士派遣戸数 : 1戸 耐震改修工事補助戸数 : 0戸

前年度（令和6年度）の取組実績		前年度（令和6年度）の課題
自 己 評 価	耐震改修促進案内を納税通知書に同封し、木造戸建て住宅所有者へ送付。	耐震化意識の高まりから耐震診断実施者が増えた。耐震改修工事等へ結びつける。
	耐震診断実施者へダイレクトメールを送付。	改善策
	総合防災訓練にて防災パネル展示の実施。 各補助金の案内、耐震改修の必要性を広報よねざわにて周知。	R6年度耐震診断実施者へ、減災対策工事を含めた選択肢の提案を行う。